

人生を楽しくするのは自分次第！

やってみることに、 それが大切

加藤さんは水戸市出身、現在はかすみがうら市に住んでいる。今から3年ほど前、フラメンコの練習の為に来たみのゝれで、偶然舞台表現ワークショップのポスターを見て、それに参加したことがMyuに入団したきっかけだという。みのゝれやMyuの人たちと話をしていくうちに、Myuのオリジナルミュージカル「ヒーロー」に誘われ、本格的に活動することになったそうだ。

加藤さんがMyuに入って驚いたことは、大人から子どもまでみんなりと人を受け入れる体制ができていたこと。「初めて来た人も自然に受け入れようとする気持ちでいてくれるMyuには感謝しています。メンバーは年齢に関係なく、一人の人間として、みんな尊敬しています」と振り返った。

もともと演劇活動をしていた加藤さんは、活動の拠点が水戸ということもあり、かすみがうら市に引っ越してからは徐々に足が遠のいてしまったそうだ。そんなとき偶然出会ったのがみのゝれの舞台表現ワークショップだった。「新しい環境に飛び込むことって怖いし、迷うじゃないですか。でも、私は思い切ってやってみるタイプなんです。やってみなければ何も分からない！って思っているのとにかくなんでもやってみることにしているんです。そうしないとせっかくの出会いとか、チャンス逃すことになりますからね」とほほ笑んだ。

また、仕事・妻・趣味・演劇：それぞれの場面でスイッチを切り替える事で、何でも楽しめるのだという。「私は仕事をしていてよかった。結婚してよかった。色々な趣味を持っていてよかった。そして、演劇をやっていてよかったと思います。その場にに応じて切り替えながら楽しんでいるんです」と加藤さん。

たくさんさんの趣味を持つ加藤さんは特に旅行が大好きで、「年に1回くらいは海外に行きますね、世界遺産が好きなんです！世界遺産の検定では、2級を持っています。日本国内だと47都道府県を全制覇しました。最後の47県目は、鳥取県。主人と二人で行きました」と話してくれた。そんな仲の良いご夫婦の加藤さん。旦那さんは必ず毎回舞台を観に来てくれていて、今回の「ここで逢えたら…」の出演についても、応援してくれているという。本当に旦那さんには感謝していると語ってくれた。

「私にとってみのゝれは、宝箱いろんなことが詰まっています。開けるたびにいろいろな物が飛び出してくる。施設としての機能はもちろん、魅力的な人がいっぱい集まってくる素敵な場所ですよね。みんながきらきらしている。ここに来て尊敬できる人がたくさんできましたね」と話す加藤さんも、きらきらと輝いていた。

(藤田佐知子)



演劇ファミリー Myu ここで逢えたら vol.4 新キャスト 加藤 彩子さん

「今度の“ここ逢い”では、歌にも挑戦してがんばります！」

みのゝれと共に生活するスタイル
Minole Life
のすすめ No.73

にぎやかな蝉の鳴き声、遠くから聞こえるお囃子の音。ノウゼンカツラの鮮やかなオレンジ色、ねむの花の淡いピンク色、カラフルな色のおしろい花。夏の暑さにも負けず、季節に彩りを添えていますね。今回はみのゝれ住民劇団「演劇ファミリー Myu」で活躍中、「ここで逢えたら…」新キャストである加藤彩子さん取材します。